

緊急時の連絡先 火事・救急 … 119 警察 … 110

連絡先	電話番号	備 考
五ヶ瀬町役場	0982-82-1700	災害や避難に関すること
高千穂警察署	0982-72-0110	事故や防犯に関すること
五ヶ瀬駐在所	0982-82-0040	
西臼杵広域行政事務組合 消防署	0982-82-2900	火災や救急に関すること
九州電力 延岡営業所	0120-986-701	停電や電気に関すること
(水道)		漏水など水道に関すること
(ガス)		ガスに関すること

連絡先書き込み欄

災害用伝言サービス

地震や洪水・土砂災害などの大災害発生時は、電話利用が急激に増加し、電話がつながりにくい状況が続くことがあります。このような場合は、以下のサービスが開設されます。

災害用伝言ダイヤル 171

電話を用いて安否情報(伝言)の録音・再生を行うことができます。

1 7 1
をダイヤル

録音するときは、**1**

再生するときは、**2**

被災地の方も被災地以外の方も
被災地の方の電話番号(市外局番から)
もしくは携帯番号をダイヤル

伝言を入れる

伝言を聞く

災害用伝言板(web171)

<https://www.web171.in/>

スマートフォン・携帯電話・PC等から災害用伝言板(web171)にアクセスすることで、テキストによる安否情報(伝言)の登録・確認を行うことができます。

※上記の他に携帯電話各社から「災害用伝言板サービス」が提供されます。利用方法については各社のホームページ等でご確認ください。

保存版

平成30年4月作成
令和3年4月改訂

五ヶ瀬町 防災ハザードマップ

洪水・土砂災害の危険区域の見直しに伴い、防災ハザードマップを新たに作成しました。

この防災ハザードマップを活用して、身の回りの危険な箇所や避難所を確認し、

日頃の備えやいざというときの対応に役立ててください。



目次

過去の災害	P1
日頃の備え	P2
防災気象情報について	P5
避難について	P7
洪水	P9
土砂災害	P10
ハザードマップについて	P11
洪水ハザードマップ	P13
土砂災害ハザードマップ	P15

災害に備えるうえで、必要な三要素 「自助」「共助」「公助」

災害による被害を最小限に抑えるためには、自助・共助・公助の連携が不可欠です。特に、「自助(自分の命は自分で守る)」、「共助(自分たちの地域は自分たちで守る)」の考え方方が重要になります。



過去の災害

自然災害による五ヶ瀬町の被害状況

西暦	年号	月	被害の状況	西暦	年号	月	被害の状況
1949	昭和24年	8月	ジュディス台風により、がけ崩れ、道路決壊、水田冠水が発生し、各地に大きな災害を与えた。	1991	平成3年	9月	台風19号により、家屋の倒壊や農作物、山林、通信施設など町内各地で多大な被害を受けた。三ヶ所神社旧拝殿も倒木の直撃を受ける大被害を受けた。
1950	昭和25年	9月	キジア台風により、主要橋梁は赤谷橋を除いてほとんどが流失し、室野山崩れのため一般住宅が倒壊の被害。	1993	平成5年	9月	台風13号により、家屋の倒壊や農作物、山林、通信施設など町内各地で多大な被害を受けた。
1951	昭和26年	10月	ルース台風により、本屋敷分校校舎大破、上組の農民道場(煙草収納所)が倒壊した。	1997	平成9年	8月	台風19号により、家屋の倒壊や農作物、山林、通信施設など町内各地で多大な被害を受けた。
1954	昭和29年	9月	台風12号により、鞍岡や三ヶ所で複数の犠牲者を出し、橋梁流出、家屋倒壊、道路決壊、山崩れ、耕地家屋の冠水・水没等の大被害を受けた。	2004	平成16年	8月 9月	台風16・18号により、家屋の倒壊や農作物、山林、通信施設など町内各地で多大な被害を受けた。
1971	昭和46年	8月	台風23号により、町立病院裏山が崩壊し病棟倒壊、複数の犠牲者を出した。	2005	平成17年	9月	台風14号により、家屋の倒壊や農作物、山林、通信施設など町内各地で多大な被害を受けた。家屋全壊5棟、半壊4棟、床上浸水2棟。

平成17年台風14号 (2005年9月4~6日)

2005年9月に来襲した台風14号は、1,300mmを超える期間降水量を観測し、宮崎県において甚大な災害をもたらしました。五ヶ瀬町でも土石流やがけ崩れ、地すべりが発生しました。

台風14号の特徴

- 最大風速50メートルの非常に強い勢力
- 大型の勢力(暴風域の直径が約560km)
- 1時間に10~20kmのゆっくりした速度
- 宮崎県に大雨をもたらしやすいコース



暖かく湿った空気が九州山地にぶつかり、九州東部に激しい降雨をもたらした。

▶台風14号の経路図

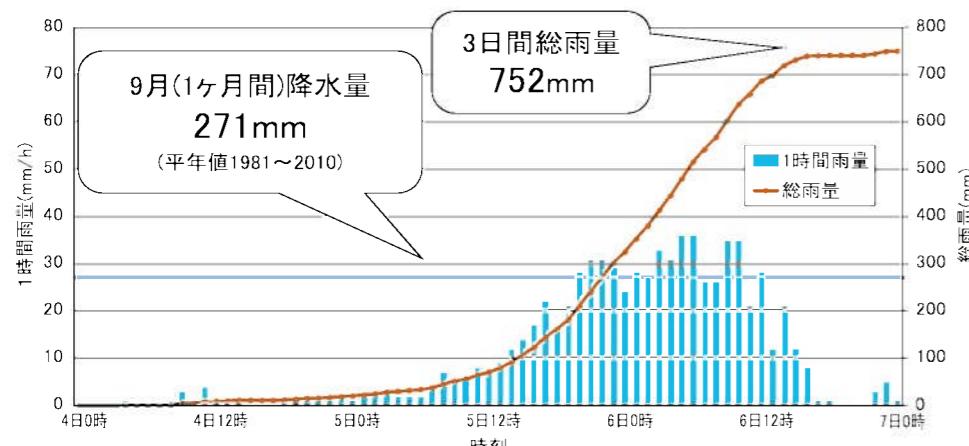


五ヶ瀬町内の被害状況



【三ヶ所地区】

三ヶ所川が氾濫し、浸水被害が発生しました。



▲期間中の雨の状況(五ヶ瀬町鞍岡)

五ヶ瀬町鞍岡観測所で、3日間の総雨量752mmを観測しました。これは9月の月間平均雨量の約2.8倍の雨が3日間で降ったことになります。

また、総雨量1,321mmを記録した南郷村神門観測所においても9月平均雨量の約2.9倍の雨が降っています。

日頃の備え

家族で防災会議

災害は家族が一緒にいるときに起こるとは限りません。いざというときに、あわてず行動できるよう家族で普段から話し合っておきましょう。

また、災害に備えて家中の中と外とをチェックし、危険な箇所は早めに改善するようにしましょう。

チェック!

話し合いたい項目

- 家の付近の浸水状況や、土砂災害のおそれのある箇所の確認
- 災害が起こった時の身の守り方
- 家族間の連絡方法と、最終的に会う場所
- 災害別の避難行動
指定されている避難所とそこへ行くまでの経路の確認
- 家庭一人ひとりの役割分担
家族の安否確認、非常持出品・備蓄品の準備・点検、避難経路の確保、隣近所への連絡など



※乳幼児・高齢者・病人・妊婦のいる家庭や、ペットを飼っている家庭はその避難方法も話し合いましょう。

非常持出品・備蓄品リスト

非常持出品・備蓄品の準備は防災対策の基本です。
リストを参考に家族構成に合わせて準備しましょう。

非常持出品

避難しやすいよう、できるだけコンパクトにまとめましょう。

食 料

- 飲料水(持ち運びに便利なペットボトル)
- 非常食 □乾パン
- アルファ化米、レトルトご飯
- 缶詰(魚、野菜、果物など)
- 携帯食
(チョコレート、キャンディなど)
- 粉ミルクとほ乳瓶
(赤ちゃんがいる場合)

救急・安全対策

- 常備薬(胃腸薬、かぜ薬など)
- 包帯、ガーゼ、ばんそうこう
- 傷薬、消毒薬
- 持病のある方の薬
- お薬手帳
- マスク □ヘルメット
- 笛(ホイッスル)
- 地図(ハザードマップ)

貴重品

- 現金(小銭)
- 預金通帳、印鑑、クレジットカード
- 健康保険証
- 免許証など(身分を証明するもの)
- 家や車のスペアキー
- 連絡先を記入した手帳

日用品など

- リュックサック
- ビニール袋
- ティッシュペーパー
- ウエットティッシュ
- 新聞紙
- 筆記用具(油性マジックなど)
- ろうそく、ライター、マッチ
- 軍手、タオル
- 懐中電灯、ランタン
- 携帯ラジオ
- 電池
- 携帯電話の充電器・バッテリー
- 洗面用具、マウスウォッシュ



非常備蓄品

家族が最低3日間は過ごせるように備蓄しましょう。

- 飲料水(1人1日2~3リットルを目安)
- 非常食(缶詰、乾パン、レトルト食品など)
- カセットコンロ、ガスボンベ
- 衣類(上着・下着など)
- トイレットペーパー
- バール □のこぎり
- スコップ □ロープ
- ガムテープ



～ローリングストック法～

非常持出品・備蓄品として保管する非常食などを、定期的に消費し、その分をあらためて補充することで、「食べながら備蓄する」ということができます。



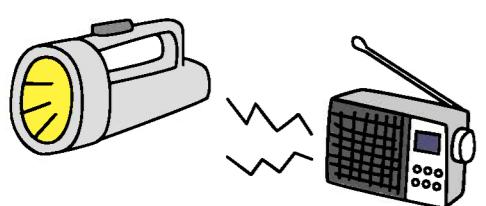
日頃の備え

家の中の安全対策

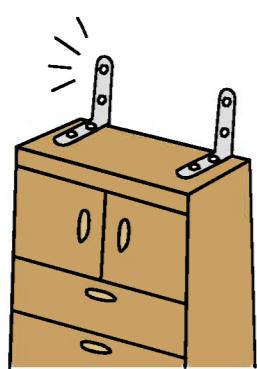
- 飛散防止フィルムを貼るなどガラスの飛散を防止する。



- 停電に備えて、懐中電灯や携帯ラジオと予備の電池を準備しておく。



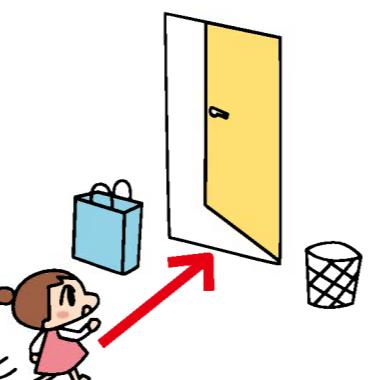
- 家具の転倒、落下防止のため、金具などで固定する。



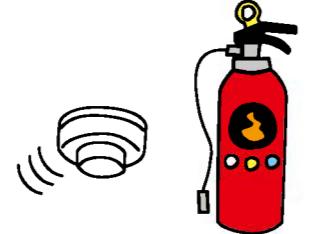
- 重たい荷物は高い所に置かず、床に置いておく。



- 出入口付近には荷物を置かず避難口を確保する。



- 住宅用火災警報器、住宅用消火器を設置・点検しておく。

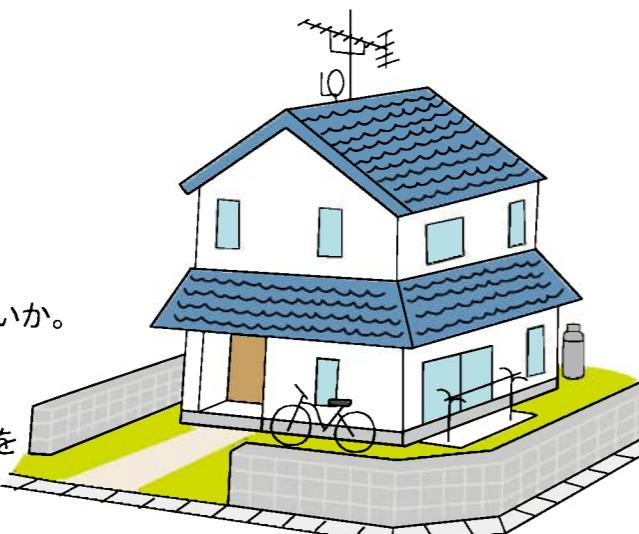


- タコ足配線やコードを束ねて使用しない。



家の外の安全対策

- アンテナ、看板などは、針金などを使って補強しておく。



- 外壁に亀裂はないか。

- ブロック塀にぐらつきや亀裂はないか。

- 農業用水路や、排水溝（下水溝）、雨どいのゴミや泥、落ち葉や土砂を取り除き、水はけを良くしておく。

- 崩れそうながけはビニールシートで覆い、雨水の浸透を防ぐ。

- 瓦の割れ、ずれ、はがれはないか。トタン屋根のめくれ、はがれはないか。

- 窓枠のがたつきはないか。ひび割れはないか。

- 物干し竿、植木鉢、自転車などが風で飛ばされないようにする。

- プロパンガスボンベが固定されているか確認する。

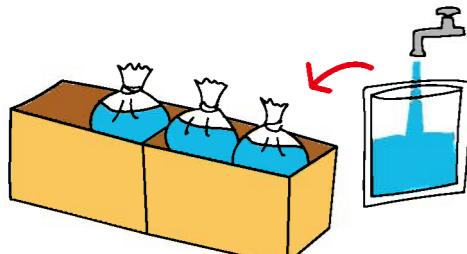
電気の引込線のたるみや破損があったら、電力会社に連絡しましょう。

家屋の浸水対策

簡易水防工法は、家庭にある物を使って家屋の浸水や流入を防ぐ方法です。水深が浅い段階では有効です。玄関などの出入口のみならず、床下への浸水の防止にもなります。

●ゴミ袋による簡易水のう

40リットル程度の容量のゴミ袋を二重にして、中に半分程度の水を入れて閉めます。これをダンボール箱に入れ、連結して使用します。



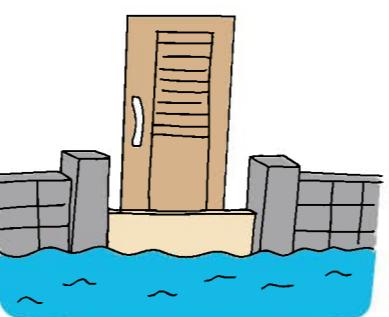
●ポリタンクとレジャーシート

10リットルまたは20リットルのポリタンクに水を入れ、レジャーシートで巻き込み、連結して使用します。



●止水板

出入口に長めの板などを設置し、浸水を防ぎます。



自主防災組織で地域を守る

自主防災組織とは、地域の皆さんが災害に対して協力し合う組織です。自主防災組織を結成し、地域防災活動を行うことで災害に強いまちづくりを目指しましょう。

平常時の活動

●作ろう、参加しよう、育てよう!

日頃の付き合いがある隣近所や行政区などで、互いに助け合い、協力し合える体制づくりをしましょう。



●地域を点検しよう!

- 消火栓や防火水槽の近くに、障害物はありませんか？
- 避難場所を皆さんが知っていますか？
- 避難経路に危険な場所はありませんか？



●みんなで学ぼう！

防災に関心を持ち、防災に関する知識を身につけましょう。災害が起きたときに予想される事態や対応について話し合いましょう。



●訓練をしよう！

- 初期消火訓練
- 避難所の開設・運営訓練
- 避難者の誘導訓練



災害時の活動

●初期消火活動

身の安全を第一に考え、消火器などを用いた初期消火の実施

●避難誘導支援

高齢者や障がいがある人などへの避難誘導の支援

●救出・救護活動

まず身の安全を確保し、その後被災者の救出や救護活動の支援

●情報の収集・伝達

災害に関する正しい情報を収集伝達し、支援活動などを実施

●避難場所の支援

水や食料などの配給支援や炊き出しなどの活動支援



日頃の備え

日頃の備え

災害時に配慮を要する人への支援

高齢者や障がいがある人など、災害時において特に配慮を要する人は、地域の皆さんの支援が必要です。

支援するときに心がけたいポイント

相手を尊重する…………… 必要な支援だからと押し付けるのではなく、相手の意見に耳を傾け、それを尊重しましょう。

笑顔で接する…………… 笑顔は相手に安心感を与えます。笑顔で接し、信頼関係を築きましょう。

無理な支援はしない…………… 無理な支援は思わぬ事故につながります。自分にできる支援を行いましょう。

医療行為はしない…………… 薬を飲む際の支援や応急手当を除き、医療行為は行わず医師などの専門家に相談しましょう。

●高齢者・病気の人

○背負う（または担架、リアカーなどを利用する）などして安全な場所まで避難する。

○複数の介助者で対応する。



●車いすを利用している人

○どのように介助したらいいか、本人に確認する。

○階段では2人以上が必要。

○上りは前向き、下りは後ろ向きにして移動する。



●日本語が話せない人

○身振りや手振りなどでコミュニケーションをとる。

○やさしい日本語を心がけ、積極的に支援の意思を伝える。



●目の不自由な人

○声をかけ、情報を伝える。

○誘導する場合は、杖を持った方の手には触れず、ひじのあたりを軽く持ってもらい、半歩前をゆっくり歩く。



●耳の不自由な人

○話すときは、口をハッキリと開け、相手にわかりやすいようにする。

○手話、筆談、身振りなどの方法で正確な情報を伝える。



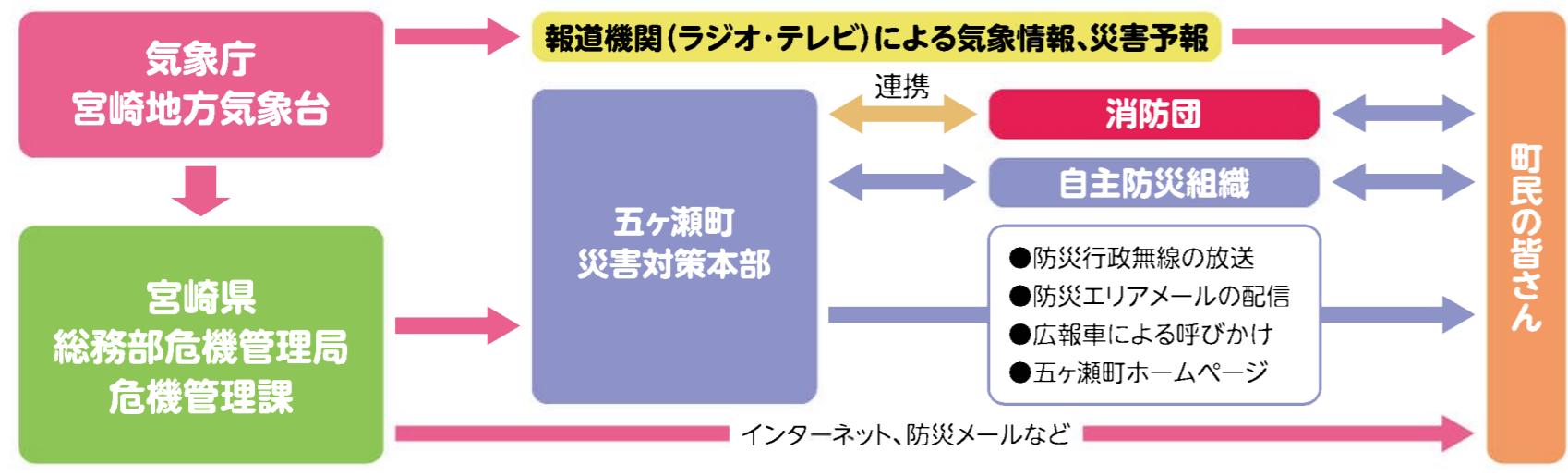
防災気象情報について

情報伝達の経路

土砂災害や洪水等の災害の危険性が高まり、避難が必要となる場合には、町から気象情報や避難情報を下図のような経路で町民の皆さんにお伝えします。

雨が強くなり災害の発生が予想される場合には、町が避難情報を発表する前でも、自主的に安全な場所へ避難するなど、適切な行動をとるようにしましょう。

→ 気象情報、災害予報の流れ → 避難勧告、避難指示等の流れ



避難を促す情報(5段階の警戒レベル)

土砂災害や洪水等の災害について、情報をより早く、より正確に知り、避難情報に応じた避難行動をとりましょう。

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報
5	災害発生または切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保※1 【町が発令】

~~~~~ <警戒レベル4までに必ず避難!> ~~~~

|   |              |                  |                         |
|---|--------------|------------------|-------------------------|
| 4 | 災害のおそれ高い     | 危険な場所から全員避難      | 避難指示<br>【町が発令】          |
| 3 | 災害のおそれあり     | 危険な場所から高齢者等は避難※2 | 高齢者等避難<br>【町が発令】        |
| 2 | 気象状況悪化       | 自らの避難行動を確認       | 大雨注意報・洪水注意報<br>【気象庁が発表】 |
| 1 | 今後気象状況悪化のおそれ | 災害への心構えを高める      | 早期注意情報<br>【気象庁が発表】      |

※1 町が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。

※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたりしたら自主的に避難するタイミングです。

(注)各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

警戒レベル3 や 警戒レベル4 の段階で、地域の皆さんで声をかけて、確実に安全な場所に避難しましょう。

## インターネットによる情報の入手

### 宮崎県の雨量・河川水位観測情報

宮崎県内の雨量観測所、水位観測所の観測データをリアルタイムで入手することができます。

- 雨量
- 水位
- ダム情報 など



URL <http://kasen.pref.miyazaki.jp/>

### 宮崎県土砂災害危険度情報

宮崎県内の土砂災害発生の危険度を1km四方の領域ごとに表した情報です。

- 土砂災害危険度情報
- 危険度到達表
- 気象情報 など



URL <https://dosya.pref.miyazaki.lg.jp/>

### 気象庁

警報・注意報の発表状況や地域の危険度情報など、リアルタイムの気象情報を確認することができます。

#### アクセス方法

気象庁ホームページから『高解像度降水ナウキャスト』または『大雨・洪水警報の危険度分布』をクリック



#### 1時間先までの降水予測を確認! 高解像度降水ナウキャスト

気象レーダーや全国の雨量計のデータを活用した降水の短時間予報です。

#### 浸水の危険度を確認! 大雨警報(浸水害)の危険度分布

短時間強雨による浸水害発生の危険度が高まっている領域を5段階で色分け表示しています。

#### 土砂災害の危険が高まっている地域を確認! 大雨警報(土砂災害)の危険度分布

土砂災害の危険度の高まっている地域を1km四方の領域ごとに5段階で色分け表示しています。

#### どの河川で洪水の危険が高まっているのかを確認! 洪水警報の危険度分布

上流域に降った雨による洪水害発生の危険度が高まっている河川を5段階で色分け表示しています。

## メールによる情報の入手

### 緊急速報メール

気象庁が配信する情報、町が発信する避難情報を、特定地域内のスマートフォン・携帯端末へ一斉配信されます。

観光や仕事、一時的に滞在している方も受信できます。

※登録不要、受信料無料ですが、受信設定については各携帯電話会社Webサイトをご確認ください。

### 宮崎県防災・防犯情報メールサービス

宮崎県では、防災・防犯情報を電子メールで携帯電話やパソコンに配信しています。登録・情報料は無料です。(ただし、受信にかかる通信料は自己負担となります。)

#### 登録方法

- ①空メールを送信  
登録用メールアドレス:[bousai.miyazaki-pref@raiden2.ktaiwork.jp](mailto:bousai.miyazaki-pref@raiden2.ktaiwork.jp) または右のQRコードから空メールを送信してください。



- ②仮登録確認メールを受信  
本登録用URLが記載されたメールが届きますので、URLをクリックして、本登録ページに接続してください。

※迷惑メール設定をされている方は、受信設定をする必要があります。

- ③本登録  
10の情報(防災情報、防犯情報、消防情報など)から、必要な情報と配信地域を選択してください。

## テレビによる情報の入手

地上デジタル放送対応のテレビでは、リモコンの「d」ボタンから情報を入手することができます。

### NHK宮崎放送局のデータ放送から入手できる情報

#### ●防災・生活情報

- 警報、注意報 ○河川水位、雨量 ○県、市町村からのお知らせ など

#### ●災害発生のおそれがあるとき

- 台風情報 ○避難勧告、避難指示等 ○開設避難所情報



## スマホアプリによる情報の入手

### NHKニュース・防災



# 避難について

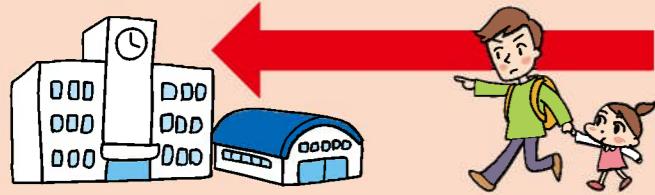
## 避難行動判定フロー

□ハザードマップで自宅の位置を確認し、印をつけましょう。  
※地図の精度によって自宅の位置が正確でない場合があります。

□自宅がある場所に危険区域の色(洪水浸水想定区域、土砂災害警戒区域など)が塗られていますか?

はい

災害発生の危険があるので、原則として自宅の外に避難(立ち退き避難)する必要があります。



□ご自身または一緒に避難する人の中で、避難に時間を要する人(高齢者、障がいがある人、乳幼児など)はいますか?

はい

□安全な場所(危険区域の色が塗られていない場所)に住んでいて、身を寄せられる親戚や知人はいますか?

いいえ

### 警戒レベル3

の避難情報が出たら、**安全な親戚宅や知人宅**に避難してください。  
※日頃から相談しておきましょう。

### 警戒レベル3

の避難情報が出たら、**町が開設した避難場所**に避難してください。  
※町からの情報に注意しましょう。

### 警戒レベル4

の避難情報が出たら、**安全な親戚宅や知人宅**に避難してください。  
※日頃から相談しておきましょう。

## 避難時の心得

### ●非常持出品は最小限に!

リュックサックにまとめ、両手が自由に使えるようにしましょう。身軽に行動できるよう持出品は最小限にしましょう。



### ●自分の住所、氏名、連絡先などを記載した防災メモを持とう!

特に高齢者や子どもは、事前にメモを用意し、身につけて避難しましょう。

### ●緊急車両の通行を妨げないように

緊急車両の通行の妨げにならないよう、徒歩や車の乗り合わせで避難しましょう。

### ●外出中の家族には連絡メモを残そう!

避難前にはガスの元栓やブレーカーを切り、外出中の家族に「どこどこへ避難する」といったような連絡メモを残しておくと良いでしょう。



### ●避難所では係の人の指示に従いましょう!

避難所に着いたら、住所、氏名を報告し、係の人の指示に従いましょう。

## 避難について

## 洪水時の避難のポイント

長靴は水が入って歩きにくく危険です。裸足やスリッパも禁物です。**運動靴**をはきましょう。



足元が見えないことが多いので、よく通っている道でも道路の真ん中を慎重に歩きましょう。



道路冠水時は、側溝、水路、マンホール(フタがとれている可能性あり)、坂道(水深が浅くても水の流れが速い)、ため池などが危険です。



垂れ下がった電線には触らないよう



橋を渡らないよう



大雨時の田んぼの見回りはやめましょう。



## 土砂災害時の避難のポイント

### ●がけ崩れのおそれがある場合

一般的に、がけ崩れの土砂は、地面が平らなところはがけの高さの2倍の距離までくるといわれています。避難する場合は、がけからできるだけ遠くに逃げてください。



### ●土石流のおそれがある場合

渓流沿いの低い土地から離れてください。土石流のスピードはとても速いので、土石流を見たら、流れに直角方向に逃げましょう。



### ●屋外に避難する場合

避難の際には、他の土砂災害の危険があるところはできるだけ避けましょう。

## 避難所一覧

※災害の状況によって使用できない場合があります。開設状況は町からお知らせします。

### 指定緊急避難場所

災害の危険が迫った場合にその危険から緊急に短時間の間逃れられるための施設です。グラウンドは地震時の指定緊急避難場所として使用します。

| 番号 | 避難所名称          | 住所         | 洪水 | 土砂災害 | 地震 |
|----|----------------|------------|----|------|----|
| 1  | 坂本小学校          | 三ヶ所3446    | ○  | ○    | ○  |
| 2  | 上組小学校(体育館)     | 桑野内4915-1  | ○  | ○    | ○  |
| 3  | 桑野内交流センター(体育館) | 桑野内1514-5  | ○  | ○    | ○  |
| 4  | 三ヶ所小学校         | 三ヶ所10750   | ○  | ○    | ○  |
| 5  | 五ヶ瀬中学校         | 三ヶ所11530   | ○  | ○    | ○  |
| 6  | 鞍岡小学校          | 鞍岡1696     | ○  | ○    | ○  |
| 7  | 五ヶ瀬中等教育学校      | 三ヶ所9468-30 | ○  | ○    | ○  |

### 指定避難所

災害の危険性がおさまっていない場合、または被災して家に戻れなくなった場合に、避難者を必要な期間滞在させるための施設で、町が開設・運営する避難所です。

| 番号 | 避難所名称             | 住所        | 洪水 | 土砂災害 | 地震 |
|----|-------------------|-----------|----|------|----|
| 1  | 荒踊の館・駐車場          | 三ヶ所3216-1 | ○  | ○    | ○  |
| 2  | 五ヶ瀬町役場            | 三ヶ所1670   | ○  | ○    | ○  |
| 3  | Gパーク五ヶ瀬ドーム        | 三ヶ所9223   | ○  | ○    | ○  |
| 4  | 上組小学校(体育館)        | 桑野内4915-1 | ○  | ○    | ○  |
| 5  | 鞍岡地区複合型交流施設(旧鞍岡中) | 鞍岡5929    | ○  | ○    | ○  |

### 福祉避難所

指定避難所での避難生活に支障がある要配慮者(高齢者や障がいがある人など)に利用していただく施設です。

※災害の状況や避難者の状況をみて町が開設を判断します。開設状況は町からお知らせします。

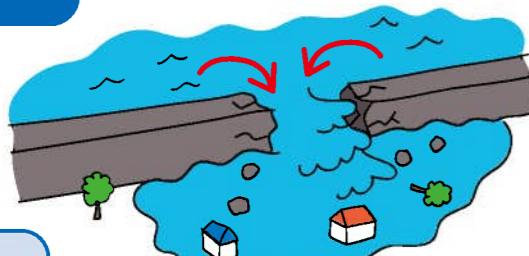
| 番号 | 避難所名称         | 住所        | 備考            |
|----|---------------|-----------|---------------|
| 1  | 五ヶ瀬町子育て支援施設   | 三ヶ所9400   |               |
| 2  | 五ヶ瀬町福祉センター    | 三ヶ所10725  | 洪水、土砂災害時は使用不可 |
| 3  | 共生型福祉施設「ぬくもり」 | 桑野内1514-5 |               |

# 洪水

関連 気象庁 高解像度降水ナウキャスト [Q](#)  
WEBサイト 気象庁 大雨警報(浸水害)の危険度分布 [Q](#)

関連 気象庁 洪水警報の危険度分布 [Q](#)  
宮崎県 雨量・水位 [Q](#)

## 氾濫の種類

**外水氾濫**

河川の堤防から水が溢れ、または堤防が決壊して家屋や田畠が浸水すること。

**内水氾濫**

堤防から水が溢れなくても、川の水位上昇や下水路の排水能力の不足などが原因で、降った雨を排水処理できずに引き起こされる氾濫のこと。

## 雨の降り方と強さ

1時間雨量や予報用語は気象庁やニュースなどの気象情報でよく使われています。このイメージを参考に雨の降り方に注意しましょう。

| 1時間雨量<br>予報用語      | 10~20mm<br>やや強い雨     | 20~30mm<br>強い雨     | 30~50mm<br>激しい雨               | 50~80mm<br>非常に激しい雨 | 80mm以上<br>猛烈な雨          | 120mm<br><b>記録的<br/>短時間<br/>大雨情報</b><br>数年に一度<br>程度しか発生<br>しないような<br>短時間の大<br>雨<br>(気象台が発表) |
|--------------------|----------------------|--------------------|-------------------------------|--------------------|-------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| 人の受けける<br>イメージ     | ザーザーと降る<br>          | どしゃ降り<br>          | バケツをひっくり<br>返したように降る<br>      | 滝のように降る<br>        | 息苦しくなるような<br>圧迫感がある<br> | <b>記録的<br/>短時間<br/>大雨情報</b><br>数年に一度<br>程度しか発生<br>しないような<br>短時間の大<br>雨<br>(気象台が発表)          |
| 人への影響              | 地面からの跳ね返り<br>で足元がぬれる | 傘をさしていてもぬれる        | 傘は全く役に立たなくなる                  |                    |                         | 特に、土砂災害<br>警戒区域や<br>浸水想定区域に<br>お住まいの方は、<br>避難情報を確認し、<br>早めに避難行動を<br>とってください。                |
| 屋内(木造住宅を<br>想定)の様子 | 雨の音で話し声が<br>良く聞き取れない | 寝ている人の半数くらいが雨に気がつく |                               |                    |                         |                                                                                             |
| 屋外の様子              | 地面一面に水たまりができる        | 道路が川の<br>ようになる     | 水しぶきであたり一面が<br>白っぽくなり、視界が悪くなる |                    |                         |                                                                                             |

※今いる場所で雨が降っていないくとも、周辺や山間部で大雨が降っていたり、雷鳴が聞こえたりした場合は、急な河川の増水や局地的な大雨が降るおそれがあるため、気象情報をよく確認してください。

## 三ヶ所川の水位情報

**▼ 堤防を越える**

|                  |                 |
|------------------|-----------------|
| <b>貫原橋</b>       | 3.40m           |
| <b>▼ 泛濫危険水位</b>  | 河川が泛濫する恐れがある水位  |
| <b>▼ 避難判断水位</b>  | 避難情報発表の目安となる水位  |
| <b>▼ 泛濫注意水位</b>  | 河川の泛濫の発生を注意する水位 |
| <b>▼ 水防団待機水位</b> | 水防団が待機する目安となる水位 |

堤防

## 危機管理型水位計

洪水時のみの水位観測に特化した小型で低成本の水位計で、川の水位が上昇した時に自動的に作動して水位を観測します。(平常時は1日1回のみ)

- 五ヶ瀬川 兩国橋
- 五ヶ瀬川 本屋敷橋

## 洪水警報の危険度分布

中小河川の洪水灾害発生の危険度の高まりを、5段階に色分けして示した情報です。

避難に係る時間を考慮して、3時間先までの雨の予測値(10分ごとに更新)を用いており、洪水警報が発表されたときに、どの川で危険度が高まっているかを把握することができます。



QRコード  
からも確認  
できます

極めて危険  
非常に危険【警戒レベル4相当】  
警 戒【警戒レベル3相当】  
注 意【警戒レベル2相当】  
今後の情報等に留意

# 土砂災害

関連 気象庁 土砂災害警戒情報 [Q](#)  
WEBサイト 気象庁 大雨警報(土砂災害)の危険度分布 [Q](#)

宮崎県では、土砂災害が発生するおそれがある区域として、「土砂災害警戒区域」「土砂災害特別警戒区域」を指定しています。

## 土砂災害防止法について

**土砂災害警戒区域(イエローゾーン)**

がけ崩れ等の土砂災害が発生した場合に、住民等の生命または身体に危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

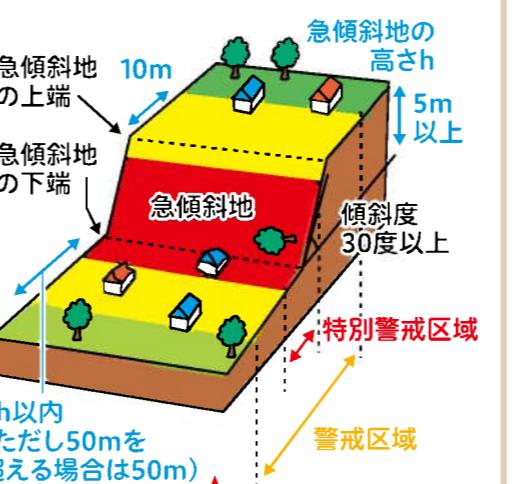
**土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)**

がけ崩れ等の土砂災害が発生した場合に、建築物に損傷が生じ、住民等の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域で、特定の開発行為の制限、建築物の構造規制等が行われます。

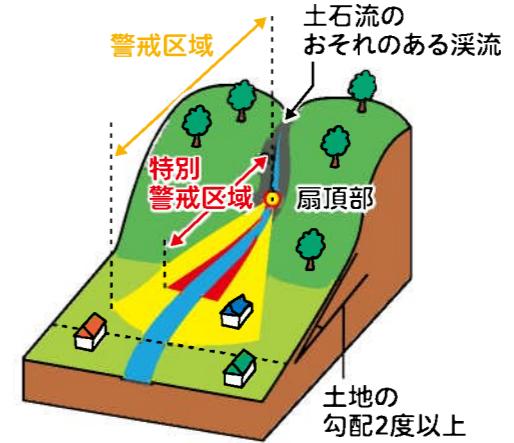
## 土砂災害の種類とその前兆現象

**急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)**

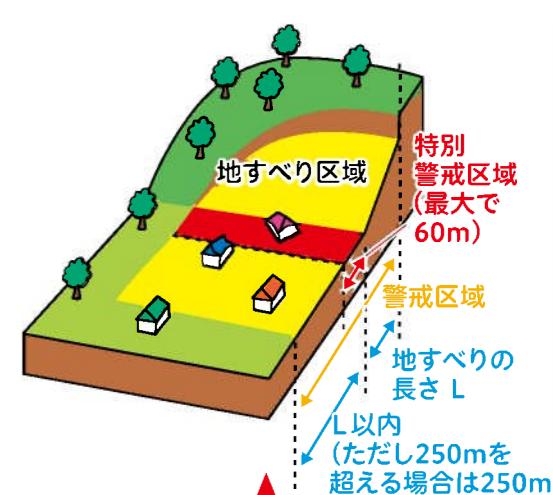
斜面の地表に近い部分が、雨水の浸透や地震等でゆるみ、突然崩れ落ちる現象です。

**土石流**

山腹や川底の石、土砂が長雨や集中豪雨等によって、一気に下流へと押し流される現象です。

**地すべり**

斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によって斜面下方に移動する現象です。

**前兆現象**

- がけに割れ目が見える
- がけから水が噴出する
- がけから小石がパラパラ落ちてくる

**前兆現象**

- 山鳴りがする
- 川の流れが濁り、流木が混ざりはじめる
- 雨が降り続いているのに川の水位が下がる

**前兆現象**

- 地面にひび割れができる
- 沢や井戸の水が濁る
- 斜面から水が噴き出す

## 土砂災害警戒情報【警戒レベル4相当】

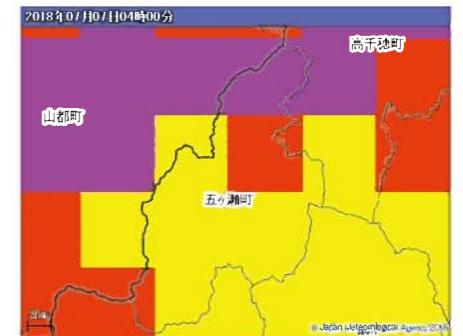
大雨警報(土砂災害)発表後も雨が降り続き、土砂災害発生の危険性が高まったときに、宮崎県と宮崎地方気象台が共同で発表します。警戒対象地域は市町村単位で発表されるので、自主避難の判断に活用できます。

土砂災害警戒情報が発表されたときは、「いつ土砂災害が発生してもおかしくない」という非常に危険な状態です。

## 大雨警報(土砂災害)の危険度分布

土砂災害発生の危険度の高まりを、1km四方(メッシュ)の領域ごとに5段階に色分けして示した情報です。

避難に係る時間を考慮して、土壤雨量指数の2時間先までの予測値(10分ごとに更新)を用いており、警報などが発表されたときに、どこで危険度が高まっているかを把握することができます。



QRコード  
からも確認  
できます

極めて危険  
非常に危険【警戒レベル4相当】  
警 戒【警戒レベル3相当】  
注 意【警戒レベル2相当】  
今後の情報等に留意

# ハザードマップについて

## ハザードマップの使い方

### 〈ハザードマップで危険区域を確認〉

#### ①自宅の位置を確認

ハザードマップで自宅の位置を確認して○印をつけましょう。

#### ②災害別の避難先・避難経路を確認

災害別の避難先を確認して○印をつけ、避難先までの安全な避難経路を確認しましょう。

※災害に対応した避難先か確認し、危険区域となるべく通らない経路を考えましょう。

※避難先は安全な場所であれば、自宅や親戚、友人宅でも構いません。

#### ③実際に歩いて確認

避難経路を実際に歩いて、ハザードマップの内容のほかに、危険な場所や目印となる場所を確認しましょう。

自宅以外によく行く場所（学校、会社、商店等）の周辺も確認してみましょう。

避難の考え方・ポイント…P7  
避難所一覧…P8

危険区域を確認したらマップや裏表紙の「連絡先書き込み欄」に書き込みましょう。

## 洪水ハザードマップ (P13-14)



### 家屋倒壊等氾濫想定区域について

想定最大規模(L2)の洪水浸水想定区域の結果をもとに、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が予想される区域を示したものです。

#### 氾濫流による家屋倒壊等

堤防決壊などの氾濫によって木造家屋が倒壊するおそれがある区域



#### 河岸侵食による家屋倒壊等

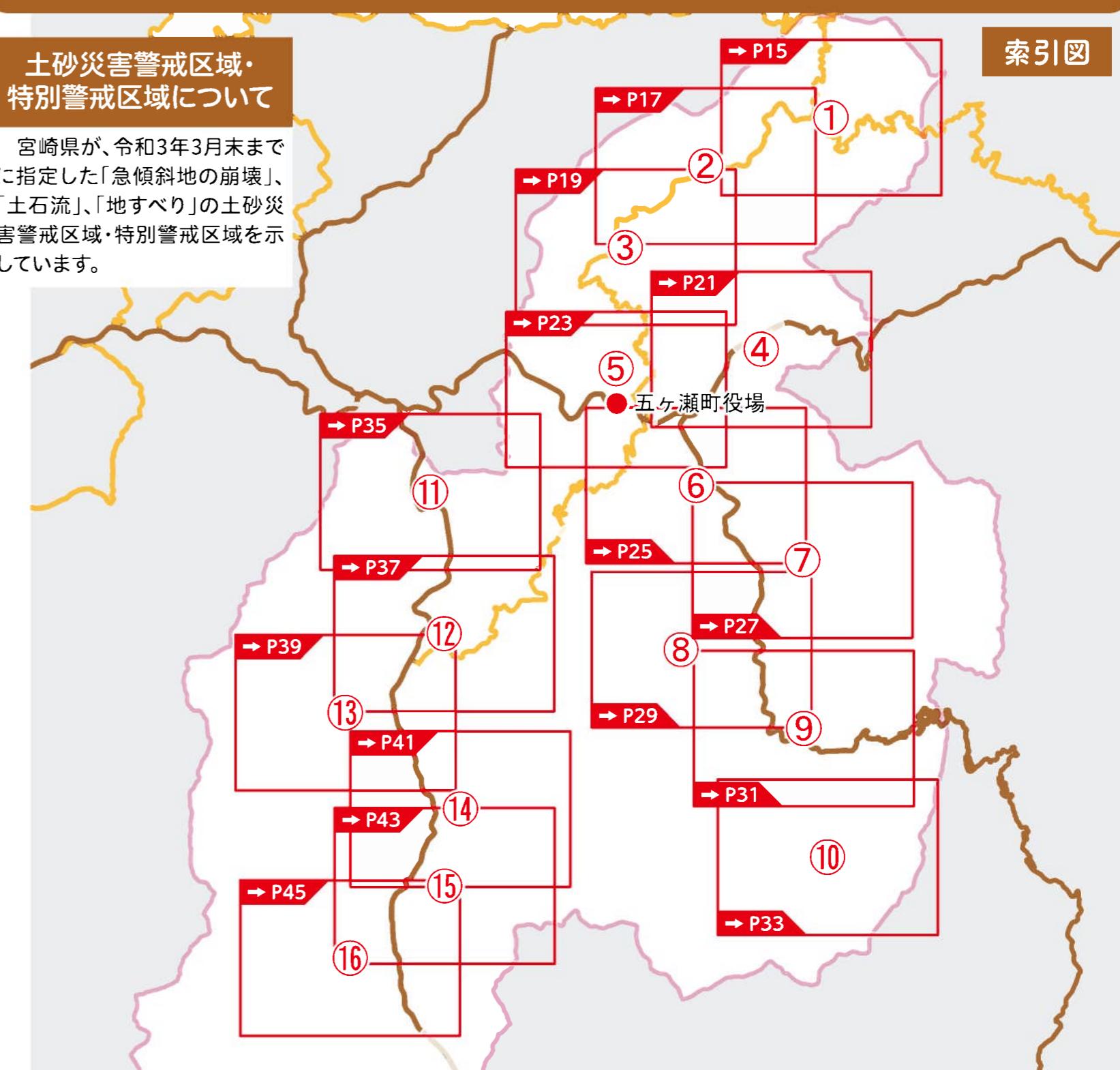
氾濫によって堤防などの河岸が削られることで、木造・非木造の家屋が倒壊するおそれがある区域



## 土砂災害ハザードマップ (P15-46)

### 土砂災害警戒区域・特別警戒区域について

宮崎県が、令和3年3月末までに指定した「急傾斜地の崩壊」、「土石流」、「地すべり」の土砂災害警戒区域・特別警戒区域を示しています。



#### マップ① (P15-16)

(8区全域)

#### マップ② (P17-18)

(7区全域)

#### マップ③ (P19-20)

(6区全域)

#### マップ④ (P21-22)

(5区 [越次・八重所・日向・日陰・室野])

#### マップ⑤ (P23-24)

(5区 [室野住宅・Gパーク住宅]、4区全域、3区全域)

#### マップ⑥ (P25-26)

(2区全域)

#### マップ⑦ (P27-28)

(1区 [坂本・寺村・内ノロ・坂狩・荒谷・牧・学校住宅])

#### マップ⑧ (P29-30)

(1区 [大石])

#### マップ⑨ (P31-32)

(1区 [長原・一ノ瀬・長迫・谷下])

#### マップ⑩ (P33-34)

(1区 [尾原・奈良津・内の谷・舟の谷・桑の木谷])

#### マップ⑪ (P35-36)

(9区全域)

#### マップ⑫ (P37-38)

(10区 [笠部・銀世界住宅・東光寺・中園・中村・丁子・寺村・しゃくなげ住宅・あけぼのの団地]、11区 [長峰・祇園町・深谷・芋の八重・折立・学校住宅・矢惣園])

#### マップ⑬ (P39-40)

(12区全域、11区 [小切畑・広瀬・小川・下川])

#### マップ⑭ (P41-42)

(10区 [大石の内・長崎]、13区 [渡瀬・木合屋・荒谷])

#### マップ⑮ (P43-44)

(13区 [中入大平・水流])

#### マップ⑯ (P45-46)

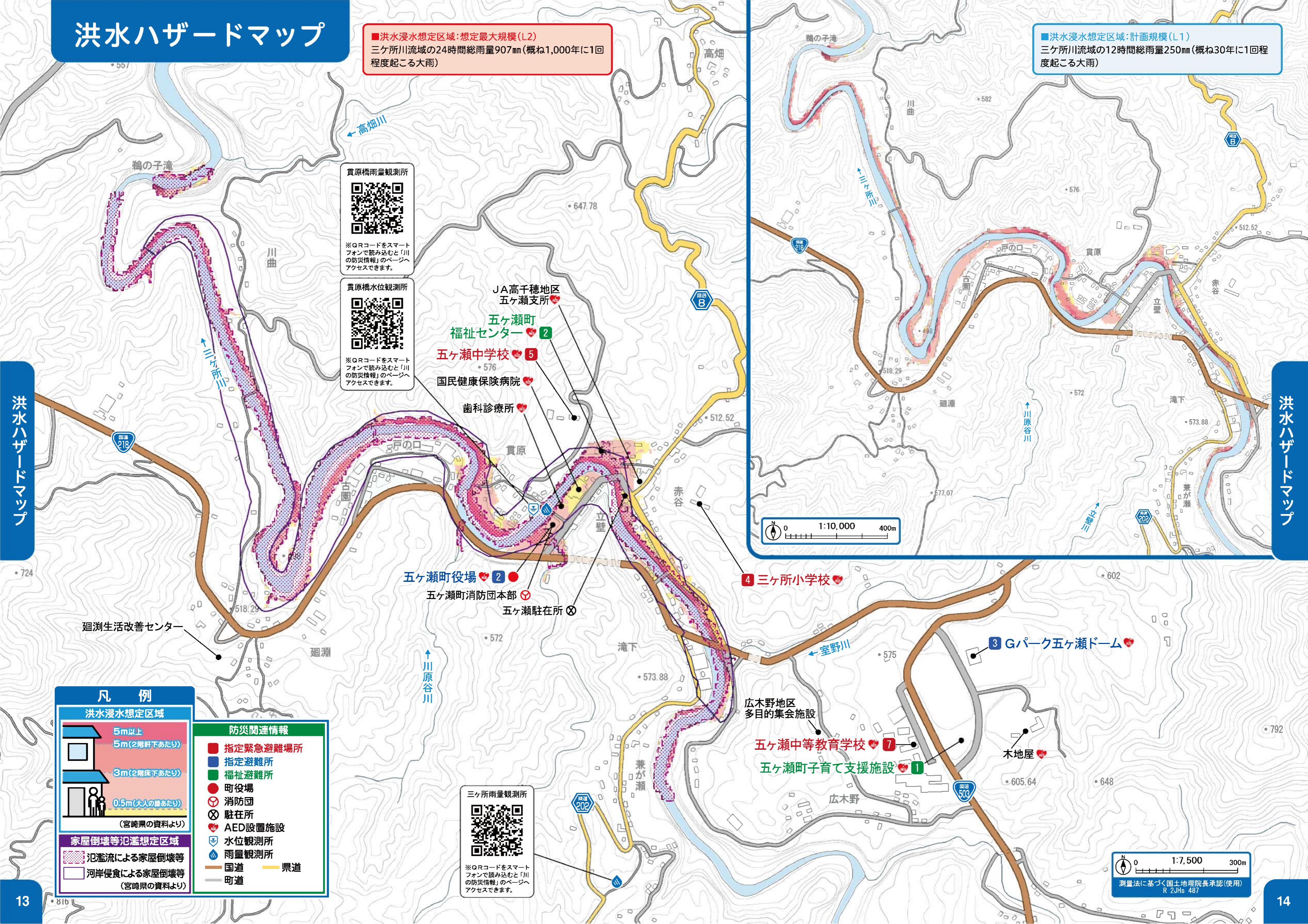
(14区全域)

# 洪水ハザードマップ

## 洪水ハザードマップ

■洪水浸水想定区域:想定最大規模(L2)  
三ヶ所川流域の24時間総雨量907mm(概ね1,000年に1回程度起こる大雨)

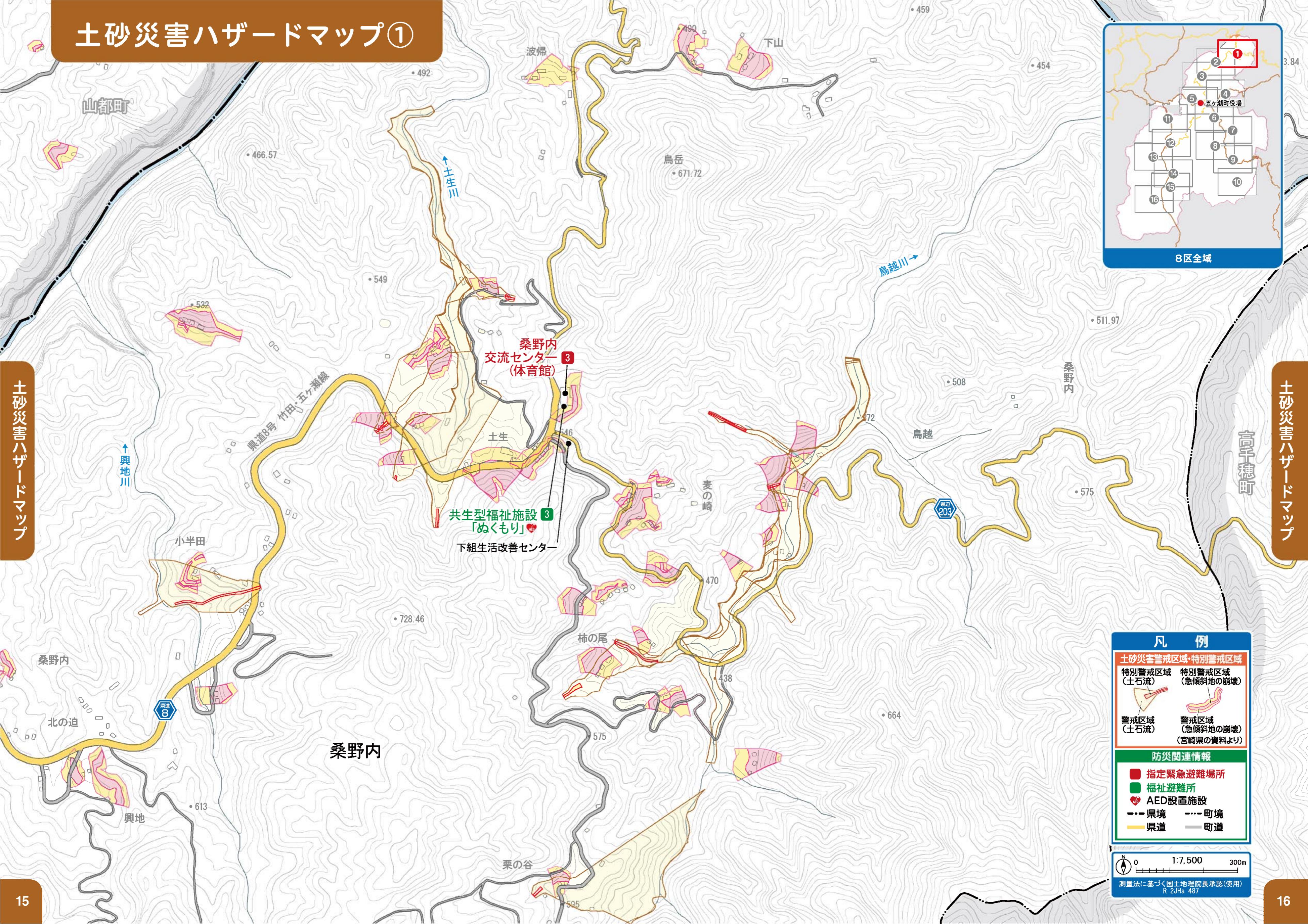
■洪水浸水想定区域:計画規模(L1)  
三ヶ所川流域の12時間総雨量250mm(概ね30年に1回程度起こる大雨)



# 土砂災害ハザードマップ①

土砂災害ハザードマップ

土砂災害ハザードマップ



## 土砂災害ハザードマップ②



山都町

仲山ダム

五ヶ瀬川

興地川

小半田

土生

桑野内生活改善センター  
 4-2詰所 7区センター

桑野内

土砂災害ハザードマップ

上組小学校  
 (体育館)

上組生活改善  
 センター

五ヶ瀬ワイナリー

下赤谷川

黒板

北の迫

横通

下赤谷

興地

桑野内

栗の谷

中山

馬場

陣

上組小学校

AED設置施設

5ヶ瀬

5ヶ瀬町役場

1号

2号

3号

4号

5号

6号

7号

8号

9号

10号

11号

12号

13号

14号

15号

16号

桙形山雨量観測所  
 (桙形山山頂)

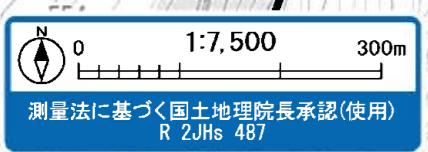
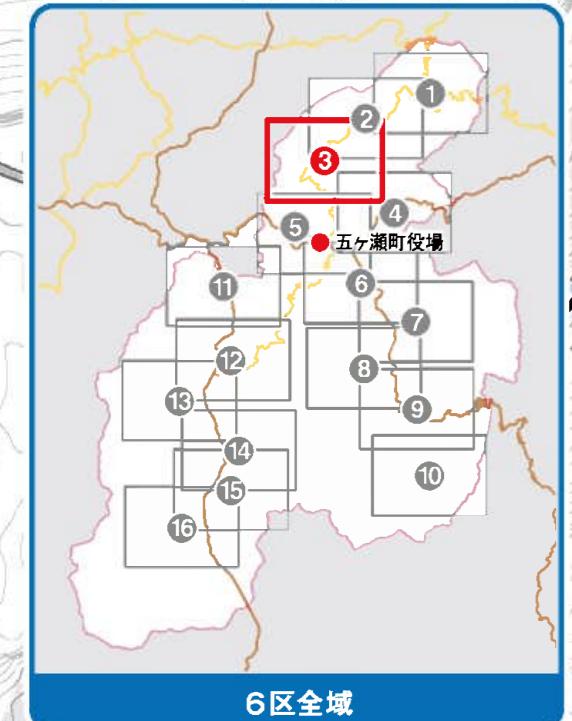


※QRコードをスマートフォンで読み込むと「川の防災情報」のページへアクセスできます。

7区全域

土砂災害ハザードマップ

# 土砂災害ハザードマップ③



土砂災害ハザードマップ

土砂災害ハザードマップ

桑野内

2 4 上組小学校  
(体育館)

中山  
馬場  
陣  
上組生活改善  
センター  
上組小学校

五ヶ瀬ワイナリー

三ヶ所

久保川

ミケ所川

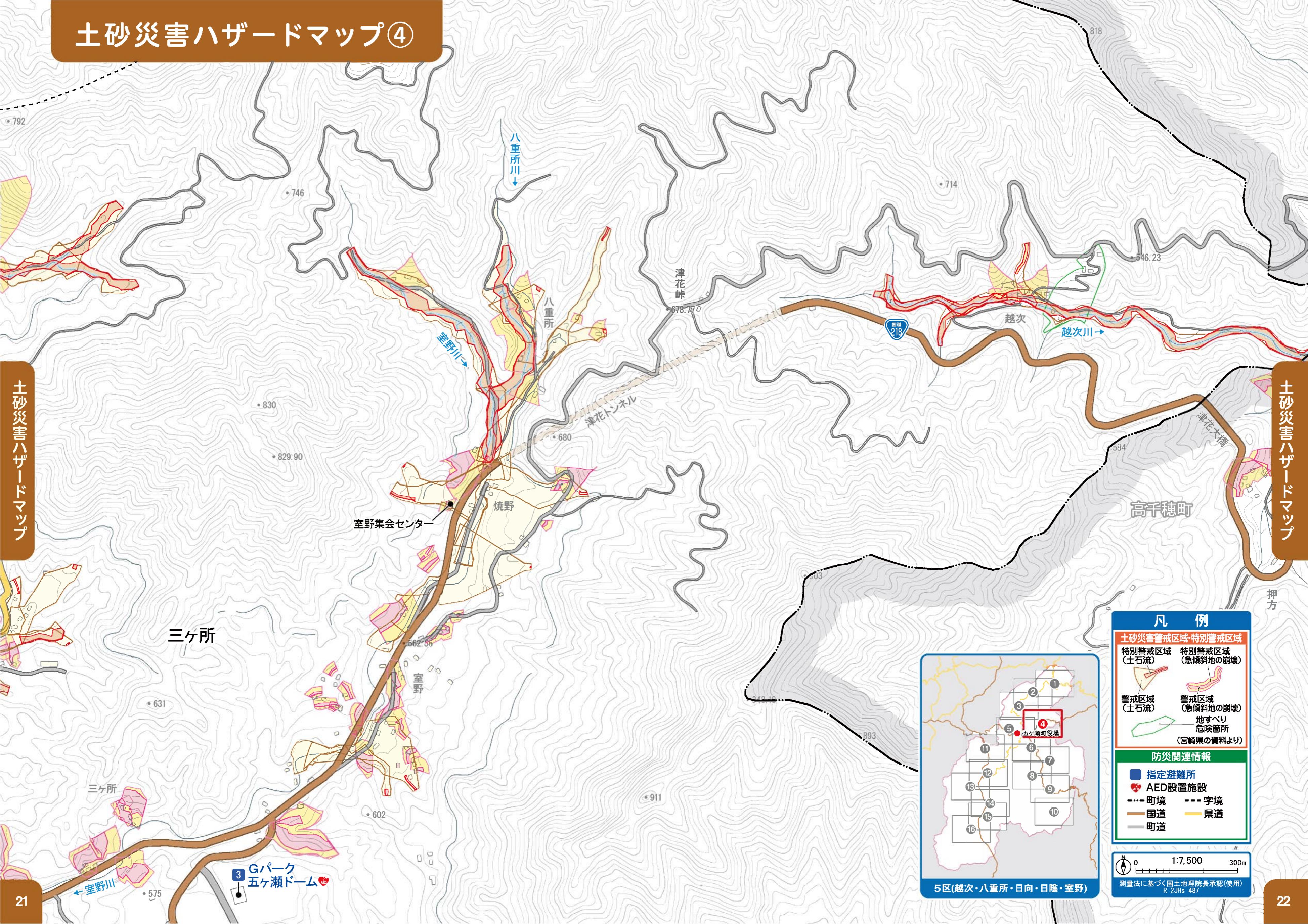
栗山滝下

590.64 西  
久保  
666  
790  
837.64  
732  
792  
746  
546.65  
555  
595.66  
602  
672  
736  
下赤谷  
上赤  
高畠

# 土砂災害ハザードマップ④

## 土砂災害ハザードマップ

土砂災害ハザードマップ



凡例

The diagram shows three distinct areas:

- Special Warning Area (土砂灾害警戒区域)**: A large yellow-shaded area representing a general landslide warning zone.
- Special Warning Area (特別警戒区域 土石流)**: A red-shaded area within the yellow zone, specifically for landslides involving soil and rocks.
- Special Warning Area (特別警戒区域 急傾斜地の崩壊)**: A pink-shaded area within the yellow zone, specifically for landslides on steep slopes.

Below the zones, a green polygonal shape represents a "Slip Disaster Danger Zone" (地すべり危険箇所) located in Miyazaki Prefecture (宮崎県の資料より).

防災関連情報

- 

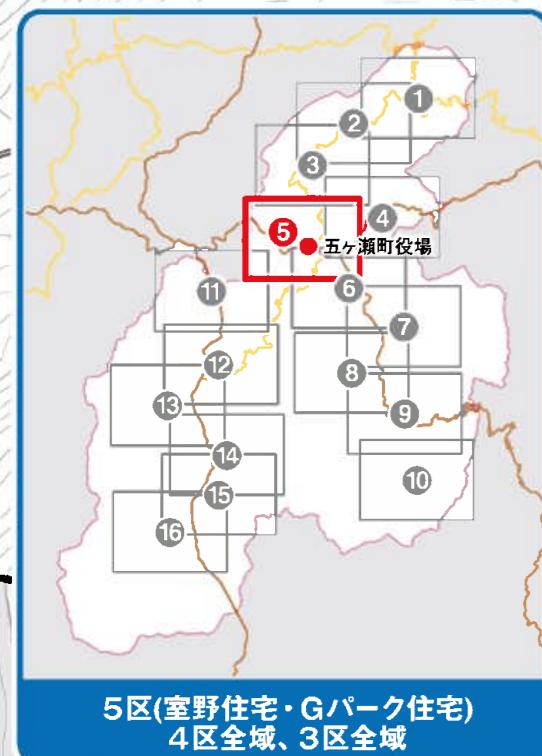
A scale bar at the bottom right shows distances of 0, 1:7,500, and 300m. Below it is a blue rectangular box containing the text "測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 2JHs 487".

# 土砂災害ハザードマップ⑤

測量法に基づく国土地理院長承認(使用)  
R 2JHs 487

1:7,500  
300m

土砂災害ハザードマップ



鏡山  
917.02

※QRコードをスマートフォンで読み込むと「川の防災情報」のページへアクセスできます。

貢原橋雨量観測所



※QRコードをスマートフォンで読み込むと「川の防災情報」のページへアクセスできます。

貢原橋水位観測所



※QRコードをスマートフォンで読み込むと「川の防災情報」のページへアクセスできます。

歯科診療所

5ヶ瀬中学校

国民健康保険病院

2 五ヶ瀬町 福祉センター

AED設置施設

JA高千穂地区 五ヶ瀬支所

水位観測所

赤谷

雨量観測所

立壁

字境

五ヶ瀬駐在所

国道

五ヶ瀬町 消防団本部

町道

2 五ヶ瀬町役場

三ヶ所小学校

巡回生活改善センター

三ヶ所

川原谷川

60

576

631

572

605.64

573.88

648

577.07

644

816

557

647.78

581.97

590

60

61

62

63

64

65

66

67

68

69

70

71

72

73

74

75

76

77

78

79

80

81

82

83

84

85

86

87

88

89

90

91

92

93

94

95

96

97

98

99

100

101

102

103

104

105

106

107

108

109

110

111

112

113

114

115

116

117

118

119

120

121

122

123

124

125

126

127

128

129

130

131

132

133

134

135

136

137

138

139

140

141

142

143

144

145

146

147

148

149

150

151

152

153

154

155

156

157

158

159

160

161

162

163

164

165

166

167

168

169

170

171

172

173

174

175

176

177

178

179

180

181

182

183

184

185

186

187

188

189

190

191

192

193

194

195

196

197

198

199

200

201

202

203

204

205

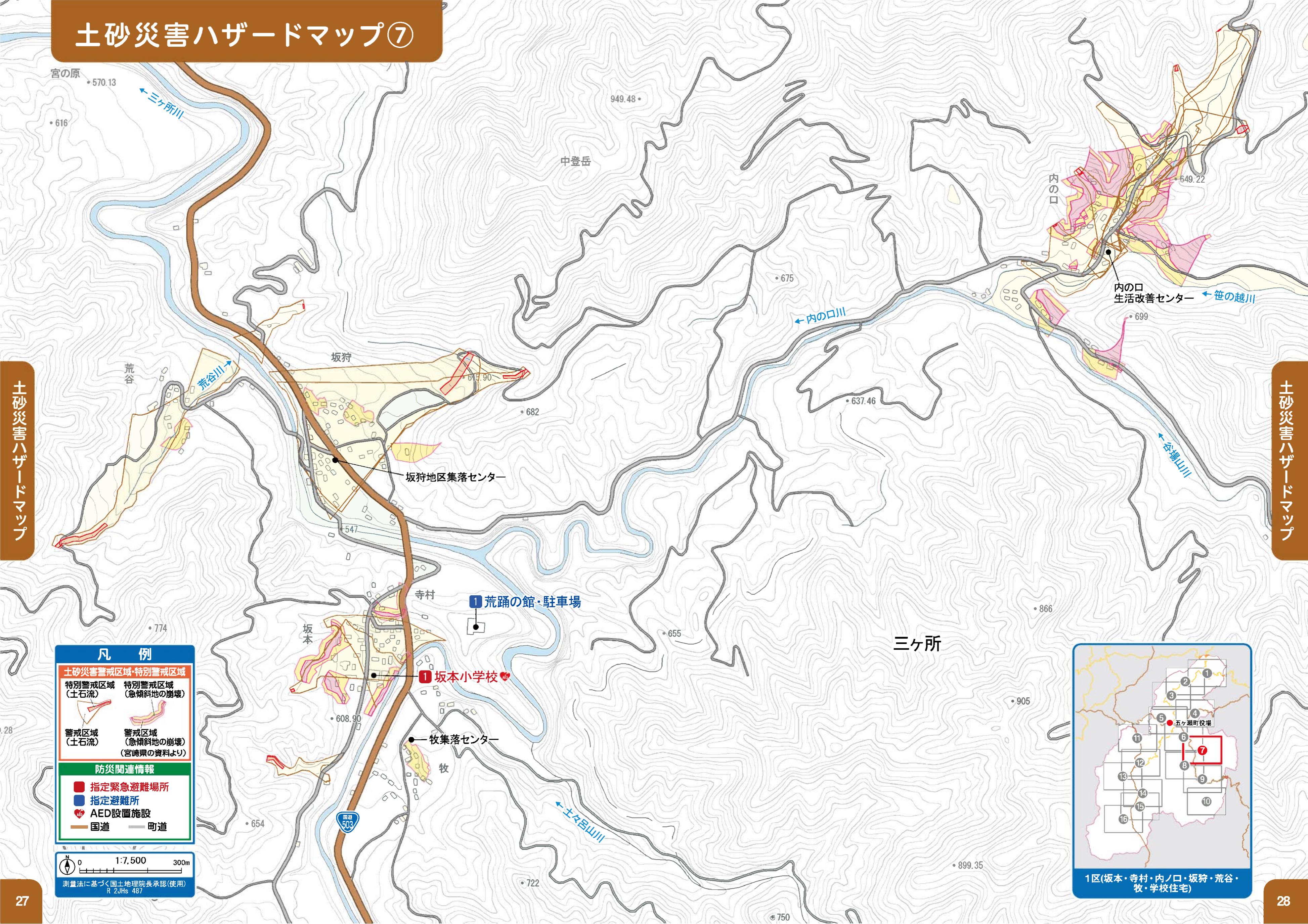
206

207

208



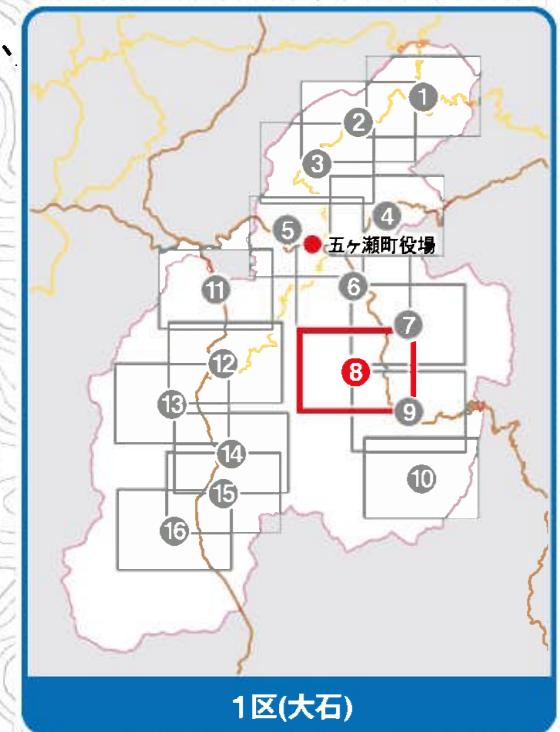
# 土砂災害ハザードマップ⑦



# 土砂災害ハザードマップ⑧

土砂災害ハザードマップ

## 土砂災害ハザードマップ



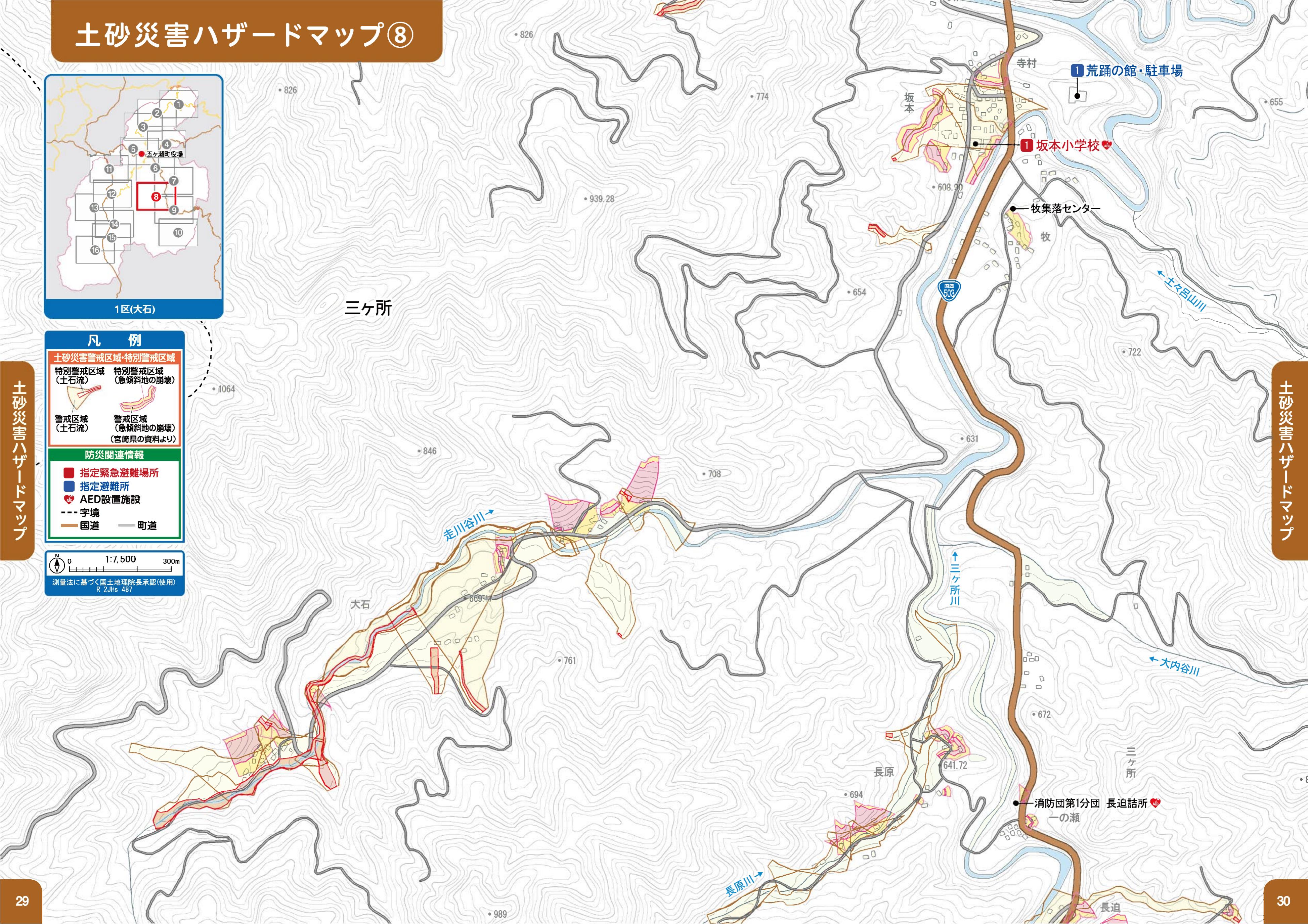
凡例

The diagram shows two distinct areas. On the left, a yellow shield-shaped area is labeled '警戒区域 (土石流)' (Alert Area (Landslide)). It contains a red wavy line representing a landslide path. On the right, a pink area with a jagged edge is labeled '警戒区域 (急傾斜地の崩壊)' (Alert Area (Collapse of steep slopes)) and '(宮崎県の資料より)' (From Miyazaki Prefecture's materials). This area also features a red wavy line indicating a collapse path.

## 防災関連情報

A scale bar at the bottom left shows distances from 0 to 300m. The text "測量法に基づく国土地理院長承認(使用)" is written below it.

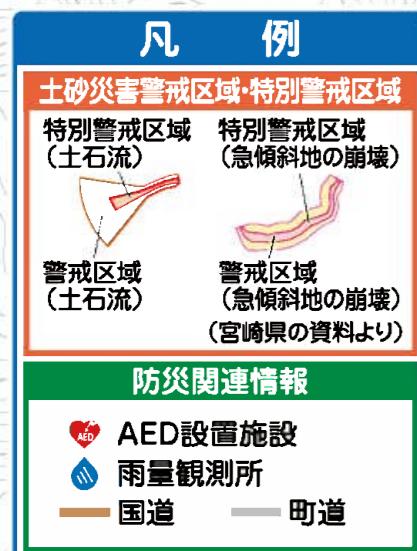
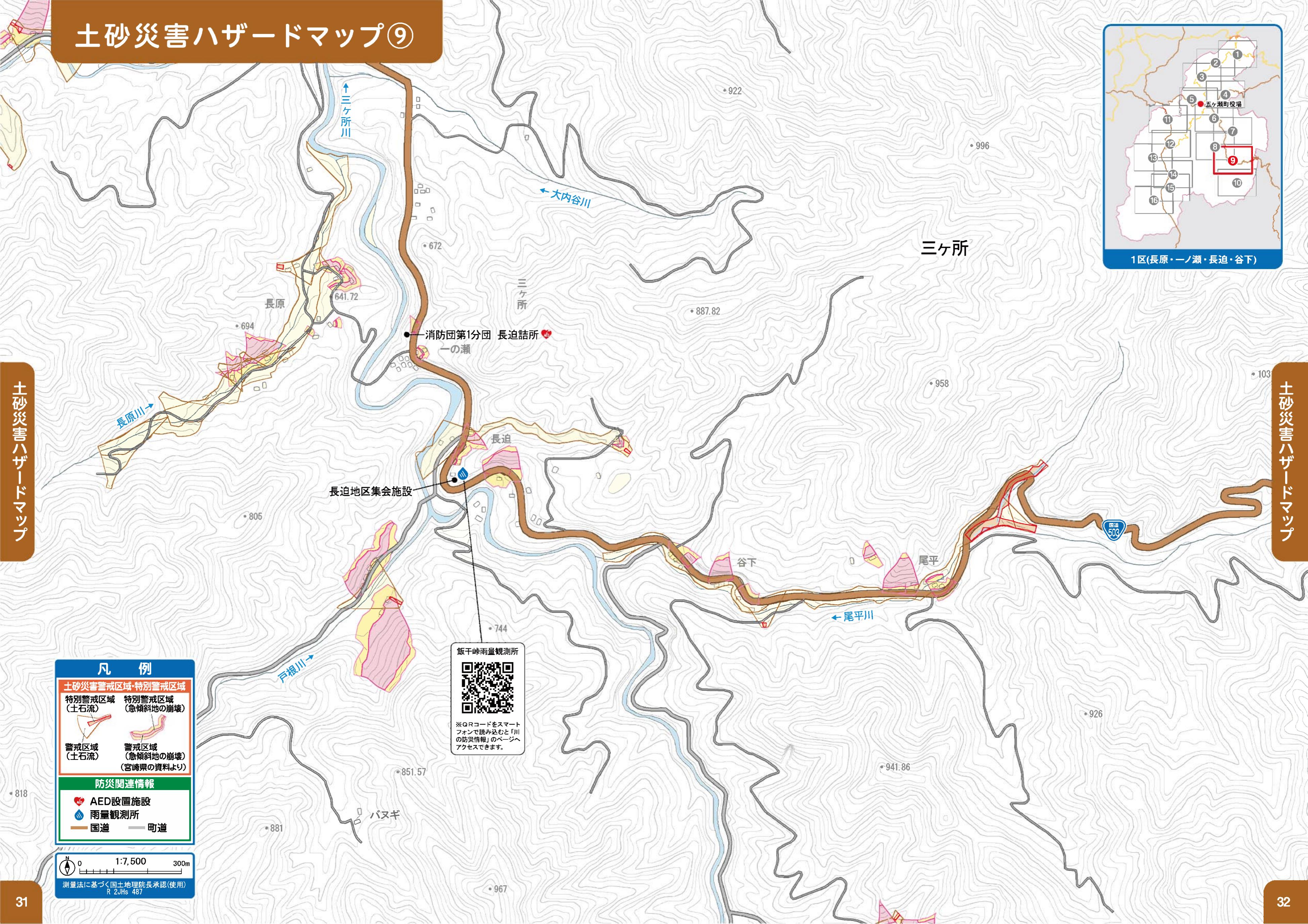
測量法に基づく国土地理院長承認(使用)  
R 2.1Hs 487



# 土砂災害ハザードマップ⑨

土砂災害ハザードマップ

土砂災害ハザードマップ



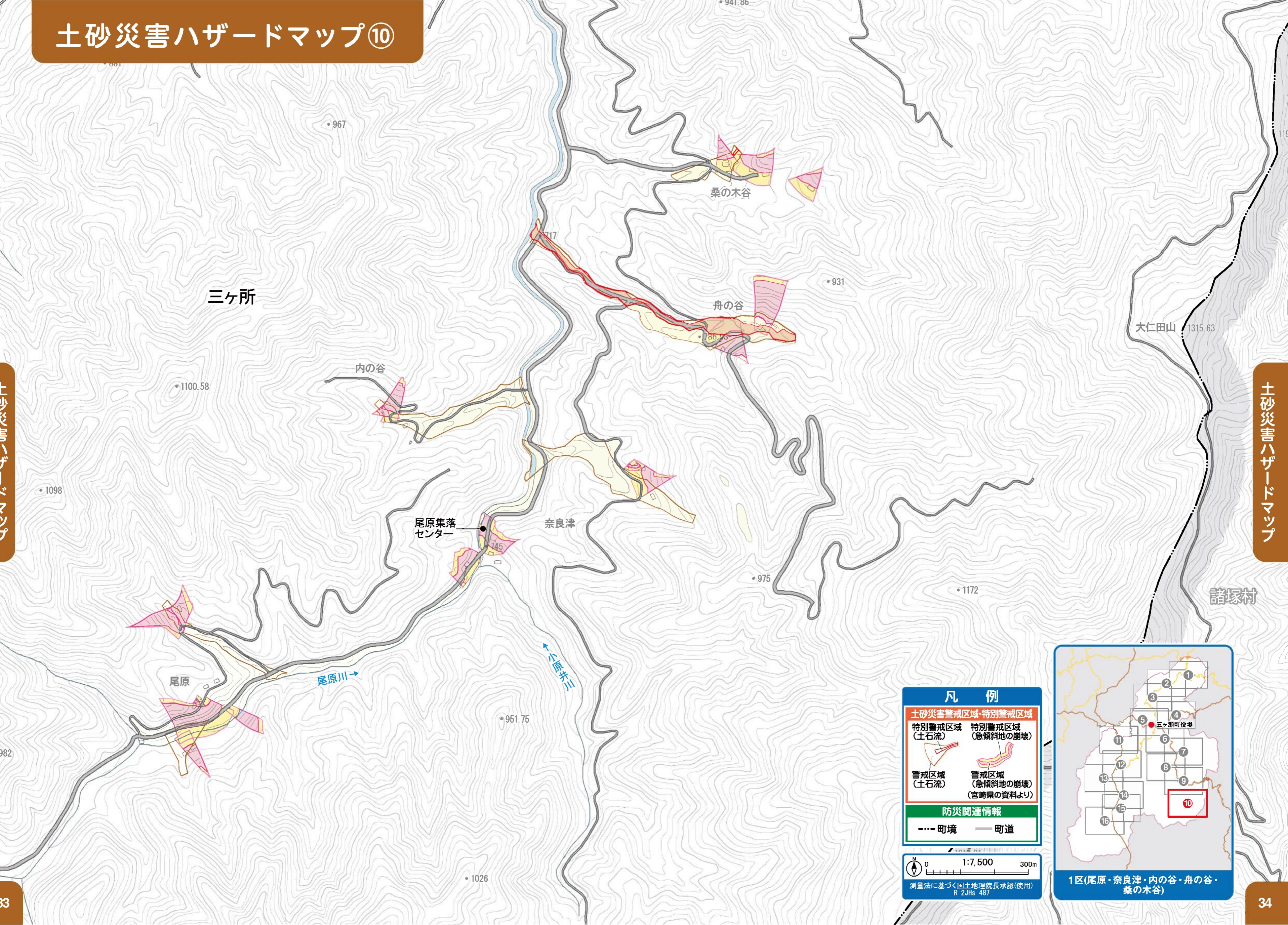
※QRコードをスマートフォンで読み込むと「防災情報」のページアクセスできます。



# 土砂災害ハザードマップ⑩

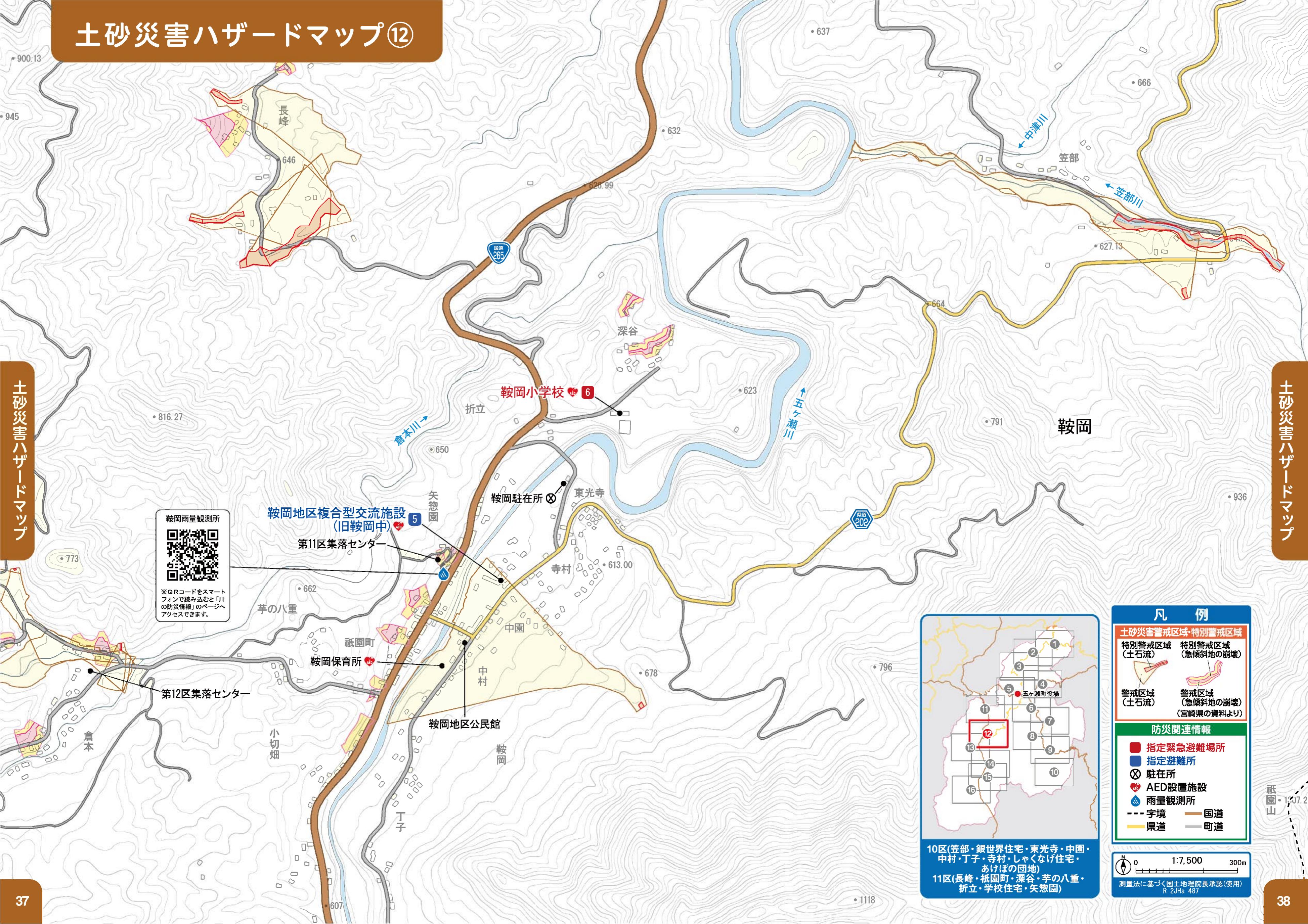
土砂災害ハザードマップ

土砂災害ハザードマップ





# 土砂災害ハザードマップ⑫

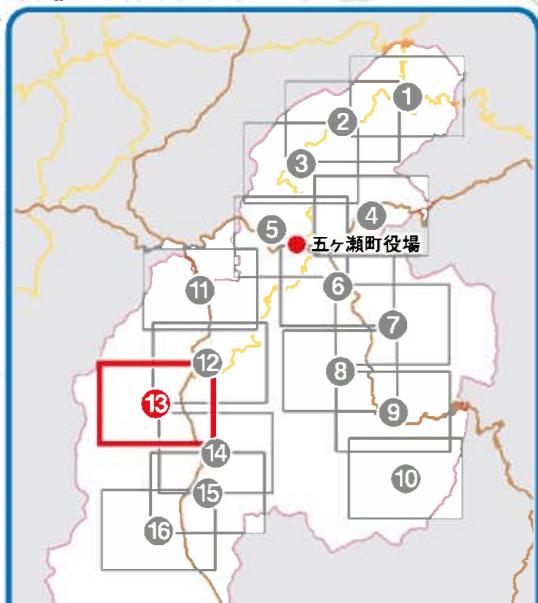
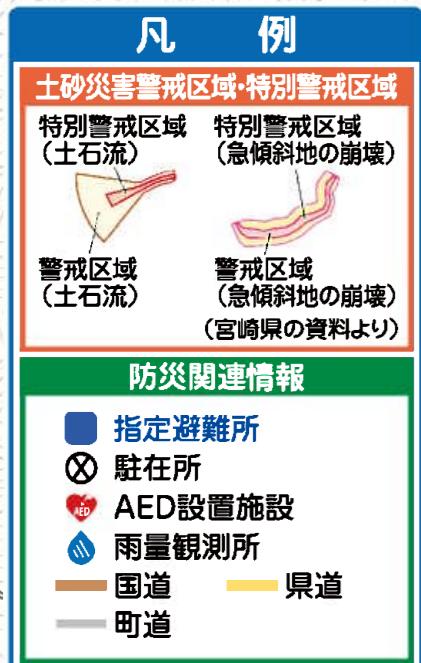


# 土砂災害ハザードマップ⑬

土砂災害ハザードマップ



測量法に基づく国土地理院長承認(使用)  
R 2JHs 487



12区全域、11区(小切畠・広瀬・小川・下川)

鞍岡

鞍岡雨量観測所



※QRコードをスマートフォンで読み込むと「川の防災情報」のページへアクセスできます。

鞍岡地区複合型交流施設  
(旧鞍岡中) 5

矢惣園

第11区集落センター

芋の八重

祇園町

鞍岡保育所

中村

鞍岡地区公民館

鞍岡

丁子

小切畠

倉本

古賀

一の瀬

664-43

754

797

920

880

811

828

607

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

598

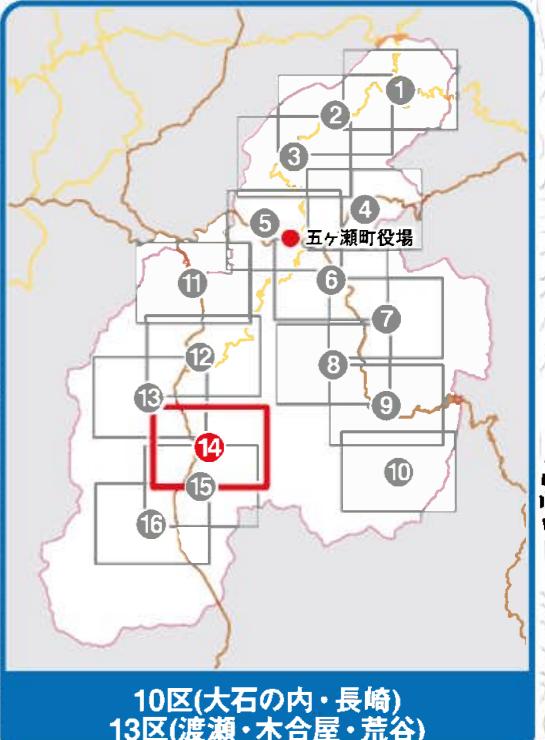
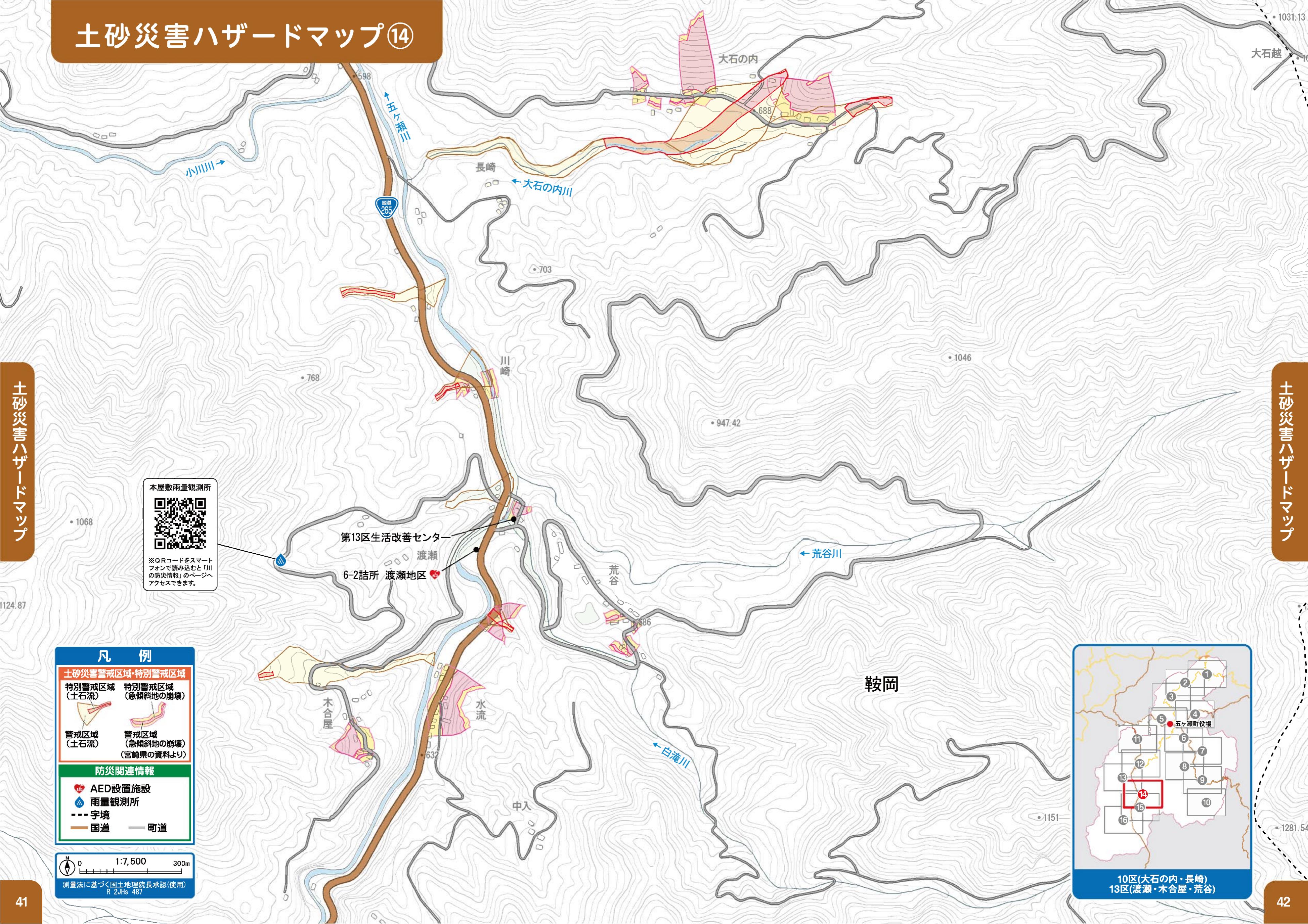
598

土砂災害ハザードマップ

# 土砂災害ハザードマップ⑯

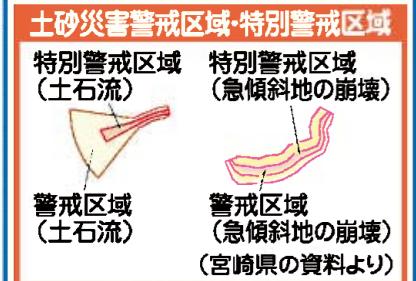
## 土砂災害ハザードマップ

土砂災害ハザードマップ



# 土砂災害ハザードマップ⑯

## 凡 例



## 防災関連情報

- AED設置施設
- 危機管理型水位計
- 雨量観測所
- 町境
- 国道
- 町道

測量法に基づく国土地理院長承認(使用)  
R 2JHs 487

## 本屋敷雨量観測所



※QRコードをスマートフォンで読み込むと「川の防災情報」のページへアクセスできます。

土砂災害ハザードマップ

土砂災害ハザードマップ

第13区生活改善センター

渡瀬

6-2詰所 渡瀬地区

荒谷川

鞍岡

木合屋

水流

大平

中入

1151

朝の戸川→

645

五ヶ瀬川  
↑

285

危機管理型水位計  
本屋敷橋



※QRコードをスマートフォンで読み込むと「川の水位情報」のページへアクセスできます。

本屋敷

第14区集落センター

985

1120

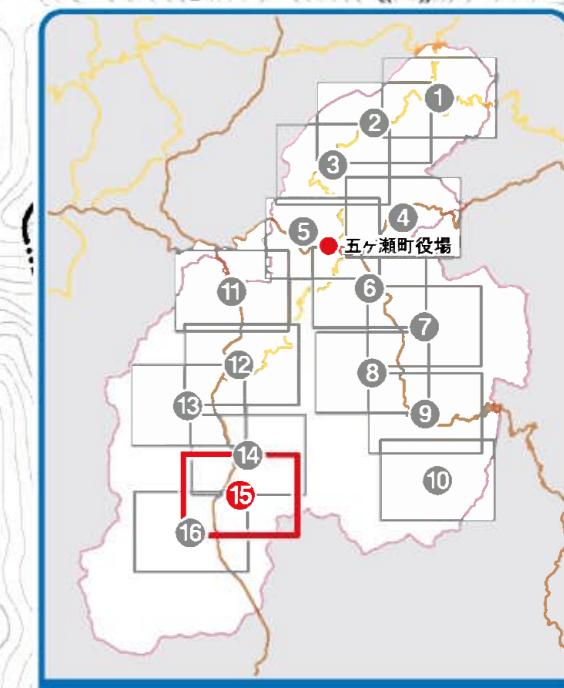
816

1048

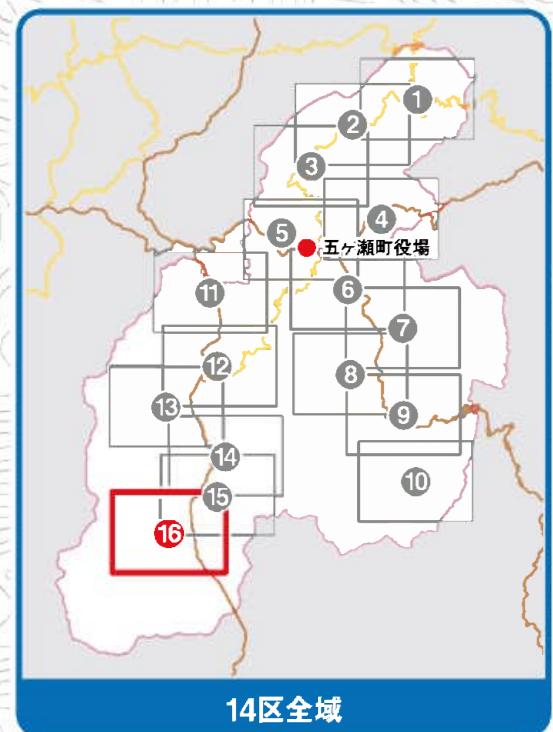
992

第14区集落センター

13区(中入大平・水流)



# 土砂災害ハザードマップ⑯



土砂災害ハザードマップ

土砂災害ハザードマップ



朝の戸川→

645

↑五ヶ瀬川

914

大平

816

N 0 1:7,500 300m  
測量法に基づく国土地理院長承認(使用)  
R 2JHs 487

危機管理型水位計  
本屋敷橋



※QRコードをスマート  
フォンで読み込むと「川  
の水位情報」のページへ  
アクセスできます。

←半蔵谷川

第14区集落センター

本屋敷

674

1002

814

1056

914

波帰生活改善センター

波帰川→

鞍岡

1084

1249

1185

1048

## 凡 例

| 土砂災害警戒区域・特別警戒区域 |                                 |
|-----------------|---------------------------------|
| 特別警戒区域<br>(土石流) | 特別警戒区域<br>(急傾斜地の崩壊)             |
| 警戒区域<br>(土石流)   | 警戒区域<br>(急傾斜地の崩壊)<br>(宮崎県の資料より) |

| 防災関連情報   |
|----------|
| AED設置施設  |
| 危機管理型水位計 |

国道

町道